



多摩市立瓜生小学校

## 瓜生小だより

令和3年度 第1号  
令和3年 4月6日

## ともに励もう ともに伸びよう

校長 水野裕司

今年の3月はとても暖かく、毎日気持ちよく自転車通勤をすることができました。一方、この調子で温かくなったら、運動会の頃はどんな暑さになってしまうのだろう。そんな心配もしながらの新学期のスタートとなりました。さて、昨年度は、行事などで校歌を歌う機会をほとんど作ることはできませんでした。そのような中、卒業式を前に改めて歌詞を見た時、「ともに励もう ともに伸びよう」という言葉が目飛び込んできました。テクノロジーが発達し、AIによる個別最適化された学習をする環境が整う中で、「ともに」は、学校で学ぶことの意味の中で、一番大切なものになると考えています。友達がいれば、喜びは2倍になり、悲しみや苦しみは半分になると言われます。コロナウィルス対策として、身体的な距離をとる必要はありますが、「ともに」の気持ちを大切に、子供たちの「心の距離」が近くなるよう教育活動を創り出す1年間にしていきたいと考えています。

つきましては、今年度の学校運営について、従来から変更する点等についてお知らせいたします。

## 1 コミュニティスクールとなります。

- ・学校運営協議会と地域学校協働本部を設置し、地域・保護者とともに子供たちを育ててきた本校のよさを更に高めていきます。

## 2 2学期制を継続します。

- ・前期：4月6日～10月31日 後期：11月1日～3月25日
- ・7月下旬の個人面談と12月の保護者会で、学習の進み具合をお伝えします。

## 3 運動会を午前中に実施します。

- ・暑さ対策として行います。その他、凍らせたペットボトルを持たせていただくなどの対策も検討しています。
- ・短距離走、表現、団体競技、選抜リレーについては、基本的に従来通り実施します。開閉会式、応援、全校競技、就学児競技、PTA競技等につきましては、縮小や廃止の方向で、検討していきます。

## 4 学芸会を実施します。

- ・感染症対策を工夫しながら、できる限り実施する方向で検討しています。今後の感染状況により、実施できない場合は、絵画展を行う予定です。

## 5 教科等の授業時間を確実に確保します。

- ・授業時間を35分から45分に戻します。
- ・本校の特色ある教育活動や学校行事の準備・練習のための時間を予め「行事」として設定します。例えば、学芸会の練習時間として10時間、瓜生太鼓、プログラミング教育の時間も各学年の指導時間に合わせて設定しています。

今年度も、刻々と変化する状況に対応しながら教育活動を進めてまいります。急なお願いや予定の変更等があるかと思います。ご理解とご協力を何卒よろしくお願いいたします。

<生活指導目標>	年間重点目標	「言葉づかいに 気をつけよう」 (元気のよいあいさつ 心を込めた言葉づかい)
	4月の目標	「元気よくあいさつしてなかよくなるよう」
<4月の保健目標>		「自分の体を知ろう」